

かるかる

2015年 **12**月 vol.243

2015 響シリーズ **5**期

各世代の才能を結集した
最強サクソス四重奏団
「ブルーオーロラ」、響ホール初登場！



ブルーオーロラ

サクソフォン・カルテット

～ クリスマス **Bach** Night ～
バッハ

© ノザフヒロミチ (CAPSULEOFFICE)

2015.12.19 (土) 北九州市立 響ホール

開演 15:00 (開場 14:00)

八幡東区平野1-1-1 国際村交流センター内 TEL 093-662-4010

チケット
好評発売中!!

プログラム

- J.S.バッハ (平野公崇編曲) : 主よ、人の望みの喜びよ / 平均律クラヴィア曲集 第2巻 第1番 BWV870より / ゴールドベルク変奏曲より
- エスプリ・ドウ・ジャポン ~ 赤とんぼ・江戸の子守唄・ずいずいずっころばし ~
- G.ホルスト (平野公崇編曲) : 日本組曲 Op.33

ほか予定

■入場料 指定席 **3,500** 円 一般自由席 **3,000** 円 U-25 自由席 **1,500** 円

※当日各500円増 ※指定席は1階中央ブロック ※未就学児入場不可

U25...この公演では、1989年以降生まれの方が全て対象となり、学生以外も含まれます。入場時にチケットと一緒に年齢が確認できる証明書を必ずご本人様でご提示ください。

■チケットお取扱い ◎は電話予約のみ ◆は店頭販売、電話予約可 ◇は店頭販売のみ

◎(公財)北九州市芸術文化振興財団(093-663-6661 / 9:00 ~ 18:00 土・日・祝は除く)

◇響ホール(9:00 ~ 18:00) ◇北九州芸術劇場 5F プレイガイド(10:00 ~ 19:00)

◆チケットぴあ(0570-02-9999 / Pコード: 269-522) [◇井筒屋小倉店・黒崎店、セブンイレブン、サークルK・サンクス ほか]

◆ローソンチケット(0570-084-008 / Lコード: 87103) ◇市内主要プレイガイド(井筒屋小倉店・黒崎店、松田楽器店、ティク・ウイング)

※前売でチケットが完売した場合、当日券は販売いたしません。 ※就学前のお子様の同伴・ご入場はご遠慮ください。(託児サービスあり・要予約)

※お客様のご希望で購入決定されたチケットは、理由の如何を問わず、取替・変更・キャンセルはお受けいたしていません。また、公演中止の場合を除き、払い戻しはできませんのでご了承ください。

※やむを得ぬ事情により、演奏者、曲目の一部が変更になる場合もございますので、あらかじめご了承ください。



携帯サイト
(チケット予約・
購入できます)

【主催】(公財)北九州市芸術文化振興財団 【共催】北九州市、北九州市教育委員会 【後援】NHK北九州放送局、北九州音楽協会、北九州吹奏楽連盟

お問合せ

(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 TEL 093-663-6661 (9:00~18:00 土日祝は除く)

〒805-0062 北九州市八幡東区平野1丁目1-1 響ホール内 <http://www.kicpac-music.jp/>

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	レクイエム in 北九州 2015	5(土)	15:00	一般 ¥3000 小中高生 ¥1500 ※対象:小学生以上	北九州モーツァルトの会 090(1089)6954【田端】
	北九州・行橋・いづか合同例会「野球部員・舞台に立つ!」(青年劇場)	6(日)	18:30	会 費 ※対象:小学生以上 ※子ども劇場会員でない方はお問合せください	北九州子ども劇場 093(884)3834
	ワンコインコンサートvol.2 「デュオ・プリマとすごすお屋のひととき」 ワンコイン500円で楽しむコンサート。屋下がりを素敵なひと時にしませんか?	9(水)	11:45	¥ 500 ※対象:小学生以上	北九州芸術劇場 093(562)2655
	平成27年度 福岡教育大学附属小倉中学校 合唱祭	17(木)	13:00 12:40開場	無 料	福岡教育大学附属小倉中学校 093(541)8621【堤】
	第13回 北九州市立高等学校ダンス部 公演	19(土)	17:30	一般 ¥500 ※当日¥100増	北九州市立高等学校ダンス部 093(881)5440【緒方】
	小倉北区民文化祭参加 黒田バレエ発表会 この地球(ほし)でコロロつなぐソネット	23(水)祝	14:00	大人 ¥1500 中高生 ¥1000 子ども(4歳～小学生) ¥ 800	黒田バレエスクール 093(571)6718
	音楽劇 レミング～世界の涯まで連れてって～ 寺山修司(作)× 維新派・松本雄吉(演出)の作品に、満端淳平、柄本時生らが挑戦!	26(土) 27(日)	15:00 13:00	S席 ¥8000 A席 ¥6000 ユース(24歳以下) ¥3500 高校生(的)チケット ¥1500 ※対象:小学生以上	北九州芸術劇場 093(562)2655
中劇場	パルコ・プロデュース公演「オレアナ」 全世界を話題の渦に巻き込んだ密室のパワープレイが日本で待望の再々演	5(土) 6(日)	18:00 13:30	一般 ¥7800 ユース(25歳以下) ¥4000 ※対象:小学生以上	ピクニックチケットセンター 050(3539)8330
	ダンスダイブウィーク関連企画 大植真太郎×森山未来×平原慎太郎「談ス」 豪華3人のタッグが魅せる汗と笑いとチョークにまみれた話題作!	12(土) 13(日)	19:00 14:00	一般 ¥4000 ユース(24歳以下) ¥3000 高校生(的)チケット ¥1500 ※対象:3歳以上	北九州芸術劇場 093(562)2655
	北九州子ども劇場12月乳低合同例会「てぶくろを買いに・併演/くすみ割り人形」(人形劇団ブーク)	15(火)	18:30	会 費 ※子ども劇場会員でない方はお問合せください	北九州子ども劇場 093(884)3834
	チャンチャン劇団 第23回定期公演「ななころび たぬき カア?」	19(土) 20(日)	14:00	一般 ¥1000	チャンチャン劇団 090(2718)0445【神田】
	西南女学院大学・同短期大学部 合唱部クール・ベルフィーユ 第36回 定期演奏会	5(土)	14:00	無 料	西南女学院大学・同短期大学部合唱部クール・ベルフィーユ 080(3907)6711【江島】
小劇場	南河内万歳一座「似世物小屋」 劇団旗揚げ35年、大阪の老舗劇団が圧巻の勢いで描く社会風刺作品!	12(土) 13(日)	18:00 14:00	一般 ¥3000 学生・シニア ¥2800 高校生(的)チケット ¥1000 ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増(高校生は除く)	北九州芸術劇場 093(562)2655
	北九州芸術劇場+市民共同創作リーディング 「Re:北九州の記憶」 北九州在住の高齢者インタビューを基に甦るこの街の“記憶の物語”	19(土) 20(日)	14:00	¥ 500 ※対象:小学生以上	
	放課後たがわ講座「田川まるごと発見!!」	21(月)	18:30	無 料	一般社団法人 田川広域観光協会 0947(45)0700
	「梅光学院高等学校音楽科20回卒業生による The 5th anniversary 同“奏”会Concert 2015」	26(土)	13:30 13:15開場	無 料	中村 美由紀 090(7981)7567

■北九州芸術劇場修繕工事のお知らせ

北九州芸術劇場は平成28年度中に中劇場修繕工事を計画しております。(予定工事期間:平成29年2月1日から平成29年3月12日) (北九州芸術劇場 施設利用係 TEL 093-562-8436)

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
市民ギャラリー	小倉北書道部会 会員・会友展 書道	2(水)～8(火)	無 料	小倉北書道部会 093(522)6879
	第14回北九州市書道連盟 代表作家展 書道	9(水)～15(火)	無 料	北九州書道連盟 093(651)2866
	カリグラフィー作品展 書道	16(水)～22(火)	無 料	インクステイン
	平尾台野の花展 その他	23(水)祝～28(月) 10:00～18:00	無 料	平尾台野の花の会 093(452)3082
	墨神会書作展 書道	23(水)祝～28(月) 10:00～18:00	無 料	墨神会 093(561)7685

イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
九州国際大学付属中学校 第16回音楽祭 中西久美[フルート] モーツァルト:フルート協奏曲二長調第1楽章 ほか	5(土)	13:00	無 料 ※対象:関係者のみ ※一部指定	九州国際大学付属中学校 093(671)9001【安部】
チャマスタジアム ピアノ発表会	6(日)	14:30	無 料 ※全席自由 ※要整理券	株チャマグローバル チャマスタジアム 093(651)8837【三島】
響ホール ワンコイン・ランチタイムコンサート 第1回 輪まな仲間たち「音楽でつづる世界のクリスマス」 アヴェ・マリア、アドルフ・アダン:オー・ホーリー・ナイト ほか	9(水)	12:10	一般 ¥500 ※ホワイエにて開催 ※全席自由 ※立見の場合あり	輪まな仲間たち 090(8299)4222【道家】

北九州市立響ホール

所 八幡東区平野1-1-1 ☎093(662)4010 ♪「八幡駅」徒歩15分 ♫「八幡駅入口第一」徒歩10分
♫「国際村交流センター」徒歩3分 ㊟年末年始(12/29～1/3)、隔月1回(不定休) ㊨240台(有料)

イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
産業医科大学管弦楽団 第31回定期演奏会 ラフマニノフ:交響曲第2番、シベリウス:カレリア組曲 ほか	12(土)	18:00	¥500 ※当日¥300増 ※全席自由	産業医科大学管弦楽団 090(5627)4298【葛葉】
九州共立大学リパティ・ヒル・ウインズ 第21回定期演奏会 SCOOTIN' ON HARD ROCK、アニメソングメドレー ほか	13(日)	15:00	¥300 ※当日¥100増 ※全席自由 ※小学生以下及び60歳以上は無料	九州共立大学リパティ・ヒル・ウインズ 090(7169)4895【北口】
2015響シリーズ第5弾 ブルーオーロラ サクソフォン・カルテット ～クリスマス Bach Night～ サクソ界の革命児、平野公崇が各世代の才能を結集。	19(土)	15:00	指定席 ¥3500 一般自由席 ¥3000 U-25自由席 ¥1500 (学生問わず25歳以下、要証明) ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増 ※指定席売切	(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093(663)6661
響ホール提携事業 ～クリスマス・コンサート in 2015～ 北九州メモリアル女声合唱団、西南女学院高等学校音楽部OG会 ほか	25(金)	18:00	無 料 ※対象:小学生以上 ※全席自由 ※要整理券	北九州メモリアル女声合唱団 090(7384)7090【持橋】

出光美術館(門司)

所 門司区港町7-18 旧大阪商船2F(改築に伴い一時移転) ☎093(332)0251 ㊨10:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
♫「門司港駅」徒歩1分 ♫「門司IC」約8分 ㊟月曜日、展示替期間、年末年始(12/21～1/7)

イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
東洋工芸の美 中国、朝鮮、東南アジア諸国の陶磁器を中心に、魅力あふれる東洋工芸の美を紹介 障	11/13(金)～12/20(日)	一般 ¥600 高・大学生 ¥400 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093(332)0251

関門海峡ミュージアム(海峡ドラマシップ)

所 門司区西海岸1-3-3 ☎093(331)6700 ㊨9:00～17:00
♫「門司港駅」徒歩5分 ㊟年5回

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
1階	海峡演劇祭2015『空気の観察』 うずまき座 作・演出/手塚夏子 大澤寅雄	5(土)	16:00	一般 ¥2000 夫婦割(2名) ¥3000 ※当日一般のみ¥500増	関門海峡ミュージアム (海峡ドラマシップ) 093(331)6700
	海峡演劇祭2015『在日バイタルチェック』 劇団 石(トル)	6(日)		一般 ¥2000 学生 ¥1500 ※対象:中学生以上 ※当日一般のみ¥500増	
	海峡演劇祭2015『黒の物語』 horamiriダンス研究所 振付・演出/つかの みき	12(土)	14:00	一般 ¥1800 ※当日¥200増	
	海峡演劇祭2015『Hg-猫の庭』 海峡プロジェクト 作・演出/詩森ろば(風琴工房)	19(土)	16:30	一般 ¥1800 ※当日¥200増	
	海峡演劇祭2015『Hg-猫の庭』 海峡プロジェクト 作・演出/詩森ろば(風琴工房)	20(日)	13:00/16:00	一般 ¥1800 ※当日¥200増	
2階	筑前琵琶「平家物語」演奏会 日本旭会	26(土)	13:00 16:00	無 料	
	クリスマスコンサート『ソプラノ&弦楽四重奏』 出演:中 真有美&響ホール室内合奏団 障	6(日)	11:00 13:00	無 料	
	クリスマスコンサート『ソプラノ&弦楽四重奏』 出演:中 真有美&響ホール室内合奏団	23(水)祝	13:00 14:30	展示ゾーン入館料が必要 大人 ¥500 小人 ¥200	

旧門司税関

所 門司区東港町1-24 ☎093(321)4151 ㊨9:00～17:00
♫「門司港駅」徒歩3分 ㊟なし

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
2階	門司港シーグラスアート展	10(木)～15(火)	無 料 ※15(火)は13:00まで	門司港レトロ総合インフォメーション 093(321)4151
	アメリカンパッチワーク パンと粘土の花展	17(木)～20(日)	無 料 ※20(日)は15:00まで	門司港美術工芸研究所 093(322)1235
	写真塾門司港 写真展	22(火)～28(月)	無 料 ※22(火)は12:00から、28(月)は16:00まで	門司港レトロ総合インフォメーション 093(321)4151

門司港レトロ展望室

所 門司区東港町1-32 ☎093(321)4151 ㊨10:00～22:00(カフェは20:30まで) 入館は閉館30分前まで
♫「門司港駅」徒歩5分 ㊟年4回

イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
天空ジャズ 出演:トニック・オブノーツ 障	5(土)	18:30 19:30	門司港レトロ展望室入館料金必要 大人 ¥300 小人 ¥150	門司港レトロ総合インフォメーション 093(321)4151

門司市民会館

所 門司区老松町3-2 ☎093(321)2907 ㊨9:00～22:00
♫「門司港駅」徒歩13分 ♫「関門トンネル車道口」徒歩2分 ♫「レトロ東本町1丁目」徒歩3分 ㊟年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	第7回門司シネマフェスタ 12(土)/野菊の墓・ぼくらの七日間戦争 13(日)/ 時をかける少女・伊豆の踊子	12(土)	13:00	¥600 中学生以下無料 ※当日¥100増	門司市民会館 093(321)2907
	スタイルフレーバーこどもダンス発表会 [CHIBI IPOPO]	13(日)		一般(4歳以上) ¥3000 (前売・当日共)	
	スタイルフレーバーこどもダンス発表会 [CHIBI IPOPO]	20(日)	11:30 16:30	一般(4歳以上) ¥3000 (前売・当日共)	有限会社 まる Styleflavor 093(582)4000

旧大連航路上屋

所 門司区西海岸1-3-5 ☎093(322)5020 ㊨9:00～17:00
♫「門司港駅」徒歩5分 ㊟年4回

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
2階	マンスリージャズ 出演:S.J.Q&フェニックス・ジャズ・ソサエティ	13(日)	14:00～ 16:00	無 料	門司港レトロ総合インフォメーション 093(321)4151
	マンスリーシアター 上映:男はつらいよ～フーテンの寅～	19(土)	14:00～ 16:00	無 料	

小倉北 アルモニーサンク 北九州ソレイユホール (旧九州厚生年金会館)



所小倉北区大手町12-3 画093(592)5405 画公演によって異なります
 画「小倉駅」徒歩30分 画「西小倉駅」徒歩15分 画「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分
 画年末年始(12/29～1/3)、毎月1回(不定休) 画80台(有料)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	おいでよ♪ クリスマスパイプオルガンコンサート 2015	11(金)	14:30	大人(中学生以上) ￥700 子ども(4歳～小学生) ￥400 親子ペア券(大人+子ども) ￥1000 ※団体料金10人以上で1人￥100引き(ペア券除く)	北九州ソレイユホール 093(592)5405
	北九州市民文化大学 文化講演会 講師:女優 高畑 敦子	12(土)	13:30	関係者 (随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008
	北九州市立大学吹奏楽団 第48回定期演奏会	13(日)	18:00	全席自由 ￥500	北九州市立大学吹奏楽団 080(3055)7115[吉尾]
	美川憲一&研ナオコ ジョイントコンサート	14(月)	14:00 19:00	A席 ￥7000 B席 ￥6500	MIN-ON北九州 093(884)1833
	しまじろうコンサート しまじろうとなないろのクリスマスツリー	19(土) 20(日)	14:00/16:30 9:50/12:10 14:30/16:50	全席指定 ￥2160 ※3歳以上有料、3歳未満は保護者1名につきお子さま1名まで膝上無料(席が必要な場合は有料)	しまじろうコンサートお客さま窓口 0120(988)883
	クリスマスコンサート2015	23(水祝)	9:30	一般 ￥800 学生 ￥600 ※当日￥200増 ※全席自由	北九州吹奏楽連盟 090(1340)5369[土谷]
	第九の夕べ オーケストラ:九州交響楽団 合唱:北九州市民フロイデコール	24(木)	19:00	一般 ￥4000 学生 ￥1100 ※全席自由	九響チケットサービス 092(823)0101

小倉北 北九州国際会議場 etc.

所小倉北区浅野3-9-30 画093(541)5931 画9:00～22:00(変動あり)
 画「小倉駅」徒歩10分 画年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
ホールメイン	冬休みこどもシアター「ワールドエンド! フィニーとノアの箱舟」	23(水祝)	13:30 13:00開場	無 料 ※先着500名(12:45から入場整理券配布)	(公財)西日本産業貿易コンベンション協会 093(511)6800

小倉北 北九州市漫画ミュージアム etc.

所小倉北区浅野2-14-5 (あるあるCity5F6F) 画093(512)5077 画11:00～19:00(入館は閉館の30分前まで)
 画「小倉駅」徒歩2分 画火曜日(ただし12/29は開館)、年末年始(12/31～1/2)

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
企画展示室	『描く!』マンガ展～名作を生む画技に迫る～描線・コマ・キャラ～ 優れたマンガ家たちの卓越した技術や、生み出された環境や背景にも焦点を当てた展覧会。 障	11/21(土)～1/24(日)		一般 ￥600 中高生 ￥300 小学生 ￥150 [常設展セット券] 一般 ￥800 中高生 ￥400 小学生 ￥200 ※小学生未満無料	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
常設展示イベントコーナー	トークイベント「竹宮恵子のマンガ道～描く・見せる・教える～」 漫画家で京都精華大学長の竹宮恵子氏を迎えトークイベントを開催。 障	20(日)	14:00～ 16:00	無 料 [『描く!』マンガ展]の当日券が必要 ※要事前申込(定員先着80名)	
	漫画スクール テーマ①「マンガで年賀状を楽しく描こう(干支の動物の描き方)」 ②「マンガでクリスマスカードをつくろう」 毎回のテーマにあわせて、プロの道具で漫画を描こう! 障	①6(日) ②23(水祝)	13:00～ 16:00	無 料 常設展入場料が必要 ※対象:小学3年生以上 ※要事前申込(定員先着24名)	
	漫画体験 漫画の模写や塗り絵、ペンの使い方など、初心者でも参加できます。 障	13(日) 27(日)	13:30～ 16:30	無 料 常設展入場料が必要	
	似顔絵教室 人気似顔絵師おゆかさんから似顔絵の描き方のコツを教えてもらおう! 障	26(土)	13:30～ 16:30	無 料 常設展入場料が必要 ※要事前申込(定員先着20名)	

小倉北 北九州市立小倉城庭園 etc.

所小倉北区城内1-2 画093(582)2747 画9:00～17:00(11月～3月)入館は閉館の30分前まで
 画「小倉駅」徒歩15分、[西小倉駅]徒歩10分 画なし

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
展示企画室	松井文庫の名品展 ―細川藩家老松井家と小倉― 江戸時代初頭、現在の小倉城庭園に屋敷を構えた松井家の文物を紹介します。 障	12/1(火)～1/31(日)		一般 ￥300 中高生 ￥150 小学生 ￥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
研修室	講演会「細川藩家老松井家の歴史」 細川藩の家老であった松井家の歴史についてお話をいただきます。	6(日)	13:30	￥500 (呈茶付・入館料込) ※対象:中学生以上	
	朗読会「細川家・松井家にまつわる物語」 司馬遼太郎の「胡桃に酒」や加藤廣の「求天記 宮本武蔵正伝」を朗読します。	12(土)	13:00	￥1000 (呈茶付・入館料込) ※対象:小学生以上	
書院和室・棟	年忘れ 男の茶会 全て男性のみでおもてなしするお茶会です。	23(水祝)	9:00	一般 ￥1500 小中生 ￥700 (薄茶二席・入館料込) ※対象:小学生以上	

小倉北 北九州市立こども文化会館 (併設到津市民センター) etc.

所小倉北区下道津4-3-2 画093(592)4152 画9:00～17:00
 画「小倉北特別支援学校」徒歩1分、[下道津]徒歩5分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/28～1/4) 画20台

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
図書室	ビデオの一む ノートルダムの鐘	6(日)	14:00	無 料	北九州市立こども文化会館 093(592)4152
児童劇場	第115回 ファミリー人形劇場 家族で楽しめる人形劇 出演:とまと屋・まざあぐす	13(日)	14:00	無 料	
	こども演劇教室卒業公演 『優しさにはぐれて』	20(日)	14:00	無 料	

小倉北 北九州市立視聴覚センター  所小倉北区内4-1 画093(561)3131 画9:30~18:00
画「西小倉駅」徒歩10分 画「勝山公園」徒歩1分、「北九州市役所」徒歩5分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
スタジオ	子ども映画会 藤城清治影絵劇「マッチ売りの少女」「クリスマスの鐘」	13(日)	14:00	無 料 (先着50名)	北九州市立視聴覚センター 093(561)3131
	週末映画会 洋画「クリスマス・キャロル」(1999年 アメリカ) 原作:チャールズ・ディケンズ 出演:パトリック・スチュアート	19(土)	14:00	無 料 (先着50名)	
	週末映画会 邦画「銭形平次」(1951年 モノクロ作品) 原作:野村 胡堂 出演:長谷川 一夫	26(土)	14:00	無 料 (先着50名)	

小倉北 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ  所小倉北區大手町11-4 画093(583)3939 画9:30~21:30
画「西小倉駅」徒歩15分 画「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分
画所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日)、年末年始(12/29~1/3) 画有料

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
ホール	北九大JAZZ研究会 第38回定期演奏会 ジャズの演奏	5(土)	17:30	¥300	北九州市立大学JAZZ研究会k&k 090(5388)8287【持丸】

小倉北 北九州市立美術館分館  所小倉北區室町1-1-1リパーウォーク北九州5F 画093(562)3215 画10:00~18:00(入館は閉館30分前まで)
画「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 画「室町・リパーウォーク前」徒歩1分 画会期中無休 画有料

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
美術館分館	樹のいのち、画家のまなざし 「樹木」をテーマに児島善三郎など近現代作品及び東山魁夷へのインタビュー映像を公開 	11/14(土)~12/13(日)	一般 ¥600 高大生 ¥400 小中生 ¥200 ※前売及び20名以上の団体料金 一般 ¥500 高大生 ¥300 小中生 ¥100	北九州市立美術館分館 093(562)3215

小倉北 北九州市立文学館  所小倉北区内4-1 画093(571)1505 画9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)
画「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 画「北九州市役所前」徒歩2分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
	平出隆さん講演会「プライベート・プレス——手法と未来」	11(金)	13:00~14:30	無 料 ※会場:西日本工業大学小倉キャンパス ※学生への購読として行うが一般参加も可 ※申込不要	北九州市立文学館 093(571)1505
	「ブンガク最前線」展 関連イベント まはら三桃さん講演会 児童文学者で「鉄のしづきがはねる」の著者に、インタビュー形式でお話をうかがう。	19(土)	13:30~15:00	無 料 ※要電話申込	

小倉北 北九州市立松本清張記念館  所小倉北区内2-3 画093(582)2761 画9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)
画「西小倉駅」徒歩5分 画「小倉城・松本清張記念館前」徒歩1分 画年末(12/29~12/31)

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
ホール	戦後70年特別企画展「清張と戦争——読み継がれる体験と記憶」 	8/1(土)~12/23(祝)	常設展示観覧料を含む 大人 ¥500 中高生 ¥300 小学生 ¥200	松本清張記念館 093(582)2761

小倉北 小倉井筒屋  所小倉北區船場町1-1 画093(522)3111(代) 画10:00~19:00※各最終日は16:00に閉場
画「小倉駅」徒歩7分 画不定休、1/1(金)祝

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
小大画廊廊	波濤の會 東京藝術大学名誉教授の日本画家・中島千波氏の教え子たちによる作品展。	2(水)~8(火)	無 料	小倉井筒屋 大画廊・小画廊 093(522)2521
	年末恒例 絵画・工芸展	23(水)祝~29(火)	無 料	
大画廊	迎春・四季の掛軸特別ご奉仕会	9(水)~22(火)	無 料	小倉井筒屋 大画廊 093(522)2521
小画廊	ヨーロッパ アンティーク名窯展	9(水)~15(火)	無 料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	—100年の時を超えて— オールドノリタケ展	16(水)~22(火)	無 料	

小倉北 小倉城   所小倉北区内2-1 画093(561)1210 画9:00~17:00(11月~3月)入館は閉館の30分前まで
画「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 画なし

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
1 天守閣	小倉城 所蔵品展 小倉城 所蔵品(書・絵・甲冑他)60点を展示します。 	開催中~H28.3/27(日)		一般 ¥350 中高生 ¥200 小学生 ¥100	小倉城 093(561)1210
奥の天守閣	言霊 神秘的なパワーをお花と書で表現します。 	3(木)~27(日)		一般 ¥350 中高生 ¥200 小学生 ¥100	
天守閣前広場	第57回小倉城大鏡餅・餅つき 小笠原藩15万石にちなんだ餅米1万5斗を使い餅つきを行います。	20(日)	9:00	無 料	
迎賓館前広場	第57回小倉城大鏡餅・飾り付け 小笠原の家紋である三陸菱にちなんだ、三段重ねで餅の飾り付けを行います。 	26(土)	10:00	一般 ¥350 中高生 ¥200 小学生 ¥100	

小倉北 水環境館  所小倉北區船場町1-2 画093(551)3011 画10:00~19:00
画「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分 画「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分 画年末年始(要問合せ)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
多目的ホール	水曜コンサート「歌とピアノの奏べ」 歌:酒井 京子 ピアノ:湯田 美津子	2(水)	14:00	無 料	水環境館 093(551)3011
	水曜コンサート「バイオリンとピアノの奏べ」 バイオリン:加来 洋子 ピアノ:湯田 美津子	16(水)	14:00	無 料	

小倉南 小倉南生涯学習センター

所小倉南区若園5-1-5 ☎093(931)1286 時9:00～22:00 車「小倉南区役所」徒歩1分、「企数中学校前」徒歩2分
車「モリル」北方駅」徒歩12分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	第16回 吟詠剣詩舞道大会	5(土)	12:00	無 料	吟詠剣詩舞道連盟青嵐 090(2513)9199[楠本]
	第41回 北部九州吟剣詩舞連盟後期大会	13(日)	9:30	無 料	北部九州吟剣詩舞連盟事務局 093(645)5295[布谷]

若松 若松市民会館

所若松区本町3-13-1 ☎093(771)8131 時9:00～22:00
車「若松駅」徒歩1分 車「大橋通り」若松駅」「若松市民会館前」徒歩2分 休年末年始(12/29～1/3) 回110台(共用)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	第9回 ブラスフェスタ in 若松 4つの吹奏楽団と高校生・中学生合同の合唱団による演奏会	13(日)	13:30	一般 ¥500 高校生以下 ¥500 ※当日一般のみ¥200増	ブラスフェスタ実行委員会 093(771)8131

若松 現代美術センター CCA北九州

所若松区ひびきの2-5 学術研究都市 ☎093(695)3691 時10:00～17:00(展覧会開催時のみ)
車市営バス「学研都市ひびきの」徒歩1分 休年末年始(12/27～1/3)

イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
イザベル・ダエロン展 ー木漏れ陽ー	11/16(月)～1/8(金) (日・祝休み)		無 料	現代美術センターCCA北九州 093(695)3691
CCA PLAYTIME 2015-TALK「ファッション冬談義」アートとファッション アニエスベー・ジャパン(株)取締役 藤本幸三。詳細はお問合せください。	4(金)	19:00	¥1500 (ワンドリンク付き) ※会場: Cream(小倉北区馬借1-15-8) ※要事前申込	

八幡東 北九州イノベーションギャラリー (産業技術保存継承センター)

所八幡東区東田2-2-11 ☎093(663)5411 時平日9:00～19:00、土・日・祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで)
車「スペースワールド駅」徒歩5分 車「いのちのたび博物館」徒歩3分
休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3) 回大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
企画展示	世界文化遺産登録記念展 「八幡鐵ものがたり」 官営八幡製鐵所の創世記を地域の歴史と合わせて紐解く企画展です。 障	開催中～12/20(日)	大人 ¥300 高大生 ¥100 中学生以下無料 ※対象:小学生以上	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411

八幡東 北九州市立旧百三十銀行ギャラリー

所八幡東区西本町1-20-2 ☎093(661)9130 時10:00～18:00
車「八幡駅」徒歩5分 休年末年始(12/29～1/3)

イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
鶴田一郎来場展	11(金)～14(月)		無 料 ※14月は16:00まで	旧百三十銀行ギャラリー 093(661)9130
ヤマハボーカル＆ゴスペルコンサート 楽しく愉快なメンバーと歌って過ごす、毎年12月恒例となりました。	20(日)	14:00～ 17:00	無 料	

八幡東 北九州市立いのちのたび博物館 (自然史・歴史博物館)

所八幡東区東田2-4-1 ☎093(681)1011 時9:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
車「スペースワールド駅」徒歩5分 車「いのちのたび博物館」徒歩1分
休年末年始(12/29～1/1)、6月下旬頃(約1週間) 回大型30台、普通300台(有料)

イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
秋の特別展「医は仁術」 日本最古解剖原図など、江戸時代から現代にいたる医学の発展史を紹介。	開催中～1/11(月)祝		大人 ¥1200 高大生 ¥900 小中生 ¥450 ※常設展は別途料金が必要 ※常設展とのセット券・前売券あり	いのちのたび博物館 093(681)1011
歴史ぽけっと企画展「変わるわたしたちの暮らし」 資料や写真を通して人々の暮らしの変化や道具の変遷などを紹介します。 障	開催中～4/3(日)		要常設展観覧料 大人 ¥500 高大生 ¥300 小中生 ¥200	
世界文化遺産登録記念展「世界遺産のまち 北九州と明治日本の産業革命」 工業・港湾都市として発展を遂げた北九州の近代史を紹介。 障	開催中～4/6(水)		要常設展観覧料 大人 ¥500 高大生 ¥300 小中生 ¥200	
秋の特別展関連イベント「ギャラリートーク」 特別展内での学芸員による展示解説。秘話が聞けるかも！	6日/13日 20日/27日	13:30	要特別展観覧料	
歴史講演会～日記にみる日本史～ (1)「小倉藩大庄屋の日記」 (2)「安川敬一郎日記」 講師: (1)名誉館員 永尾 正剛氏 (2)歴史担当係長 日比野 利信氏	12(土)	13:30	資料代 ¥800 ※小学生以下は保護者の参加が必要	
いのたび自然塾「オリジナルしめ縄を作ろう！」 ワラからしめ縄を作るとともに、お正月についてのマメ知識を学びます。	20(日)	13:30	材料代 ¥500 ※要申込(小学生以下は保護者同伴)	
室内講座「恐竜すず払い」 毎年恒例、展示している恐竜のすずを払います。	25(金)	16:30	無 料 ※対象:小学生以上 ※要申込(小学生は保護者同伴)	

八幡東 北九州市立児童文化科学館

所八幡東区桃園3-1-5 ☎093(671)4566 時9:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
車「市立児童文化科学館前」徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
プラネタリウム	星の観望の夕べ プラネタリウム観覧後、冬の星空を望遠鏡で観察します。 障	19(土)	18:00～ 19:30	大人 ¥100 中高生 ¥70 小学生 ¥50 ※中学生以下は保護者同伴 ※先着150名、12/5(土)電話受付開始	児童文化科学館 093(671)4566
会議室	サイエンスショー 「光や音に関する実験」	20(日)	14:30～ 15:20	無 料	
大会堂	クリスマスハンドベルコンサート ハンドベルを使ってクリスマスソングの演奏を行います。	23(水)祝	14:30～ 15:20	無 料	

八幡東 北九州市立西部勤労婦人センター (レディスやはた)

所八幡東区尾倉2-6-6 ☎093(661)1122 時9:00～21:00、日曜日は17:00まで
車「八幡駅」徒歩10分 車「八幡駅入口第一・第二」市立八幡病院」徒歩5分 休月曜日、祝日、年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
能舞台	プロが奏でるクリスマス・ギターコンサート プロによるクラシック音楽・映画音楽などのギター演奏	12(土)	13:00	無 料 (別途、茶菓代として¥400) ※要申込	北九州市立西部勤労婦人センター (レディスやはた) 093(661)1122

八幡市民会館

所 八幡東区尾倉2-6-5 画 093(671)6061 画 9:00～22:00
 画「八幡駅」徒歩7分 画「八幡駅入口第一」徒歩5分 画 年末年始(12/29～1/3) 画 110台(共用)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
ホール	福岡県立八幡工業高等学校吹奏楽部 第49回 定期演奏会	19(土)	14:00	¥200 (前売・当日共)	福岡県立八幡工業高等学校吹奏楽部 093(641)6611
展示室	第44回 在日朝鮮学生美術展福岡展 朝鮮画・洋画・イラスト・工芸等 約600点	19(土)～ 21(月)	10:00～ 18:00	無 料 ※21日は14:00まで	福岡朝鮮学園 093(691)4431【尹】

北九州市立子どもの館

所 八幡西区黒崎3-15-3コムシティ7F 画 093(642)5555 画 10:00～19:00
 画「黒崎駅」徒歩1分 画「黒崎バスセンター」徒歩1分 画 12/2(水)、16(水)、31(木)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
ルーム	絵本「ユーナの樹とトモダチ」読み聞かせ 他者を受入れることの重要性を描いた絵本、参加家族に絵本のプレゼントあり	6(日)	13:00	無 料	北九州市立子どもの館 093(642)5555

黒崎井筒屋

所 八幡西区黒崎1-1-1 画 093(643)5111代 画 10:00～19:00※各最終日は17:00に閉場
 画「黒崎駅」徒歩7分 画 不定休、1/1(金)祝

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
ギャラリー	迎春こっとう展	1(火)～6(日)	無 料	093(643)5268
	アルパカニットコレクション	8(火)～13(日)	無 料	
	ヘレンドフェア2015	15(火)～20(日)	無 料	
	迎春大掛軸展	22(火)～30(水)	無 料	

黒崎びびしんホール

(北九州市立黒崎文化ホール)

所 八幡西区岸の浦2-1-1 画 093(621)4566 画 9:00～22:00
 画「黒崎駅」徒歩10分 画(有線)「黒崎駅前」徒歩10分 画「熊手四ツ角」徒歩1分
 画 北九州市高速「黒崎IC」5分 画 年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	第18回北九州市手話フェスティバル	6(日)	13:00	大人 ¥2000 高校生以下 ¥1500	特定非営利活動法人北九州市障害者協会 093(881)0114
	九州工業大学・西南女学院大学吹奏楽部第39回定期演奏会	12(土)	18:00	無 料	九州工業大学工学部・西南女学院大学吹奏楽部 090(1359)9311【石田】
	北九州子ども劇場12月乳幼児部低学年部例会 てぶくろを買いに/併演くるみ割り人形(人形劇団プーク)	13(日)	15:00	会員制 ¥1500	北九州子ども劇場 093(884)3834
	20th Anniversary 高嶋ちさ子ピアノクインテット ～ Strings on Fire ～	20(日)	15:00	一般 ¥4000 学生 ¥3000 ※対象:3歳以上 ※当日各¥500増	黒崎びびしんホール 093(621)4566
	神洲太鼓ファミリーコンサート	23(水)祝	13:30	大人 ¥1500 小人 ¥1000 ※当日各¥500増	神洲太鼓 093(695)0788【村上】
	第9回 福岡県アンサンブルコンテスト	26(土) 27(日)	11:00 10:00	¥1500	福岡県吹奏楽連盟 090(3738)9240【黒木】
中ホール	異端の作曲家 サティ×ビートルズ サティ弾きの第一人者 高橋アキ ピアノの世界	5(土)	14:00	一般 ¥3000 学生(高校生以下) ¥2000 ※当日各¥500増	黒崎びびしんホール 093(621)4566
	新きたさゆう音楽塾 in 黒崎 日本の歌・ドイツの歌 ～「こぎつね」ってドイツの歌?～ 声楽:青木つくし ピアノ:山本佳代子	8(火)	13:00	¥500	
	アプレシオ・アラ・ムジカ音楽スタジオ 2015 Pianoコンサート	12(土)	13:00	無 料	アプレシオ・アラ・ムジカ音楽スタジオ 093(981)8520
	ロマンティック Xmasコンサート	21(月)	19:00	大人 ¥3500 小人 ¥1500	コンサート実行委員会
	第20回 PIARAピアノコンクール	23(水)祝	13:30	無 料	PIARAピアノコンクール九州事務局 0952(31)2273
	つばさ保育園 クリスマス発表会	25(金)	18:30	無 料 ※対象:関係者のみ	つばさ保育園 093(603)6783
	武原さつき & 武原なつ美 ピアノとヴァイオリン デュオコンサート	26(土)	14:00	¥1000	093(611)6839【武原】

北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー

所 八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F 画 093(644)5206 画 9:00～19:00(入館は閉館30分前まで)※企画展により異なる
 画「黒崎駅」徒歩1分 画 年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
全展示室	第8回北九州市障害者芸術祭 作品展 絵画・写真・工芸等	1(火)～ 6(日)	10:00～ 18:00	無 料 ※6日は17:00まで	北九州市身体障害者福祉協会 093(883)5558【松崎】
	正琳文会書展 一併催花田華畊展 書	16(水)～ 20(日)	10:00～ 18:00	無 料 ※20日は16:00まで	正琳文会 093(621)0345【仙石】
展示室1	波多野雅子絵画教室 作品展 洋画	8(火)～ 13(日)	10:00～ 18:00	無 料 ※13日は15:00まで	波多野雅子絵画教室 093(602)4729【大川】
	My夢アート展 絵画	21(月)～ 24(木)	10:00～ 17:00	無 料 ※21日は12:00から、24日は16:00まで	NPO法人 My夢 093(692)3341【福田】
	三輪田米山の書展 書	26(土)～ 27(日)	9:00～ 18:00	無 料 ※27日は17:00まで	東洋文房愛好会 093(612)0276【黒木】
展示室2	第8回 クラブ合同写真展 写真	8(火)～ 13(日)	9:00～ 18:00	無 料 ※13日は17:00まで	クラブ合同写真展 090(5382)2850【山村】
	真颯館高等学校美術科第17回卒業制作展 洋画・工芸など	22(火)～ 27(日)	9:00～ 18:00	無 料 ※27日は16:30まで	真颯館高等学校 090(8911)1038【小寺】

〒戸畑区西鞘ヶ谷町21-1 ☎093(882)7777 開9:30～17:30(入館は閉館30分前まで)

☎「美術館口」徒歩10分、「七条」美術館口より無料シャトルバス運行

☎月曜日(祝日の場合は翌日休館)※修繕のため、本館は平成27年9月から、アネックス市民ギャラリーは平成28年1月から休館 ☎180台

戸畑 北九州市立美術館本館

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
市民ギャラリー	第25回一期一絵展 洋画・水彩画	1(火)～6(日)	無 料 ※6日は17:00まで	一期一絵 093(651)4719【井手】
	第43回北九州平和美術展 絵画・彫刻・工芸・書・写真など	8(火)～13(日)	無 料	北九州平和美術展実行委員会 093(652)6719【松永】
	八幡中央高等学校芸術コース第16回卒業制作展 絵画など	17(木)～23(水祝)	無 料 ※23(水祝)は17:00まで	福岡県立八幡中央高等学校 093(681)2335【松榮】

戸畑 戸畑市民会館(ウェルとばた内)

〒戸畑区汐井町1-6 ☎093(871)7200 開9:00～22:00

☎「戸畑駅」徒歩1分 ☎「戸畑駅」徒歩1分 開年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	北九州市立戸畑高等専修学校学習発表会 第26回ファッションショー テーマ「Creation 2015～未来への挑戦～」	6(日)	10:00	無 料	北九州市立戸畑高等専修学校 093(871)4794【野口】
	北九州市少年少女合唱団 第41回定期演奏会 100名を超える団員達が、楽しさと感動いっぱいのステージをお届けします。	13(日)	15:00	¥1000 未就学児無料 ※当日¥200増	(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093(663)6661
	ロンドン・トリニティ少年合唱団 クリスマス・コンサート2015 予定プログラム もろびとこぞりて きよしこの夜 ジングルベル ほか	17(木)	18:30	一般 ¥ 6000 ペア券 ¥11000 ※対象:小学生以上 ※全席指定	ピクニック チケットセンター 050(3539)8330
	Thunder Boys Jazz Or.第37回定期演奏会	19(土)	18:00	無 料	Thunder Boys Jazz Or. 080(6425)1974【森山】
	小倉北区民文化祭 小倉北邦舞の会	20(日)	13:00	¥1000 ※小学生以下無料	小倉北文化連盟 093(452)3312【藤間】
	キャッキエラ マンドリンコンサート	23(水祝)	14:00	¥500	キャッキエラマンドリンオーケストラ 090(5295)9065【村瀬】
中ホール	め組のブラスVol.8 北九州市消防音楽隊金管奏者によるアンサンブルコンサート	9(水)	19:00	無 料	め組のブラス 080(5285)0078【鷺海】
	北九州市立大学混声合唱団コール・ユーフォニー第49回定期演奏会	13(日)	14:00	¥500	北九州市立大学混声合唱団 コール・ユーフォニー
	2015音の夢ピアノコンクール ごほうびコンサート 音の夢ピアノコンクールにおいて、優秀な成績を収められた方の演奏会です。	24(木)	18:30	無 料	音の夢ピアノコンクール 鳥栖ピアノステップ実行委員会 0942(83)7062【鈴木】
	ヴァイオリン・チェロ・ソロコンサート	27(日)	13:10	無 料	篠崎ミュージックアカデミー北九州 093(921)0459【吉田】

戸畑 戸畑生涯学習センター

〒戸畑区中本町7-20 ☎093(882)4281 開9:00～22:00

☎「戸畑駅」徒歩5分 ☎「戸畑駅」徒歩5分 開月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/28～1/4)

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
市民ギャラリー	戸畑美術協会 絵画部会員展 油彩・水彩・版画等 約60点の展示	1(火)～6(日)	10:00～17:00	無 料 ※1(火)は13:00から、6(日)は16:00まで	戸畑美術協会 093(881)5867【高戸】
	中原さわやか クリスマスコンサート	23(水祝)	14:00～16:00	無 料	中原さわやか 093(882)7187【山縣】

etc. 平成27年度 人権週間記念講演会 共通テーマ「私たちの暮らしと人権」

日 程	開演時間	会 場	ホー ル	演 題	料 金	問合せ先
4金	開演 13:30	北九州 国際会議場	メインホール (定員500人)	「家族の絆」DVD上映「横田滋・早紀江さんの思い」 北朝鮮による拉致被害者家族連絡会 平野 フミ子	無 料 (先着順入場)	北九州市人権推進センター 人権文化推進課 093(562)5010
7月		若松市民会館	大ホール (定員800人)	「スポーツから考える障害の未来」 一般社団法人アスリートソサエティ代表理事 為末 大		
8火	講演会 13:40	北九州市立大学	A-101教室 (定員500人)	「インターネットと人権」 全国webカウンセリング協議会理事長 安川 雅史		
		戸畑市民会館 (ウェルとばた3階)	大ホール (定員800人)	「いのちを食べて いのちは生きる」 映画『ある精肉店のはなし』監督 額 綴 あや		
9水	映画 「ボクとガクあの 夏のものごたがり」 上映 15:20	八幡市民会館	大ホール (定員1,400人)	「介護に疲弊する家族の現場から～変わる家族と福祉の視点」 ノンフィクション作家 久田 恵		
10木		門司市民会館	大ホール (定員800人)	「いじめって何ですか?～いじめに対する大人の認識を考える」 NPO法人ジェントルハートプロジェクト理事 小森 美登里		
		黒崎びびしん ホール	大ホール (定員800人)	「同性パートナーと生きる～LGBTって何だろう?」 元タカラジェンヌ・LGBTアクティビスト 東 小雪		

ジャンルごとに色分けして表記しています。

演劇・舞踊

音楽

美術・展示

etc. 映像・その他催し

※11月12日現在の情報です。
※催しは内容など変更になる場合がございます。

障 障害者手帳減免があります



2015年12月号
表紙イメージ
「こころへ届くおくりもの。」

北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」

■発行日/2015.12.1 ■発 行/北九州市

■編集・制作/(公財)北九州市芸術文化振興財団 出版事業課 〒805-0019 北九州市八幡東区中央 2-1-1-7F
TEL:093(662)3012 FAX:093(662)3016 E-mail:culcul@kicpac.jp 北九州市印刷物登録番号 第1508003A号

情報コーナー

■田中尚美絵画展

「手をつなぐ」

1月9日(土)～30日(土)まで。午前11時開館、午後6時閉館(土曜日は同4時閉館)。ギャラリアルテジオ(門司区港町)。北九州市出身で、門司港美術工芸研究所の研修生、田中尚美の作品展。2014年には日本芸術センター絵画公募展に入選するほか、心に触れる表現を求め、制作中。今回は、「手をつなぐ、心をつなぐ、育まれる愛」をテーマに日本画など展示。入場料、無料。毎週日曜日と祝日休館。門司港美術工芸研究所
093(322)1235



『帰り道』

■千住真理子&長谷川陽子&仲道郁代

女神たちの「愛のうた」

1月31日(日)午後2時開場、同3時開演。北九州市立響ホール(八幡東区平野)。音楽の女神たちが響ホールに降臨! バイオリンとチェロとピアノのソリスト3人が共演する豪華なステージ。トークを交えた楽しいひとときをどうぞ。全席指定。一般4000円、U252000円。未就学児入場不可。



『女神たちの「愛のうた」』チラシ

(公財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課
093(663)6661

■北九州マリンバオーケストラ RIM Concert vol.2

2月11日(木・祝)午後1時開場、同2時開演。黒崎びびしんホール大ホール(八幡西区岸の浦)。全国的にも珍しいマリンバ奏者によるオーケストラRIM。メインは「展覧会の絵」、また日本の風景と題し、名曲と懐か



『北九州マリンバオーケストラ RIM Concert vol.2』チラシ

しいメロディで音の旅へと誘う。約20台のマリンバが織りなす音の世界をお楽しみに! 全席自由。入場料、一般2500円、友の会2000円、高校生以下1500円。また、1月15日(金)午後4時に九州病院地下1階ロビーにて、同RIMのメンバーによる無料コンサートを開催。黒崎びびしんホール
093(621)4566

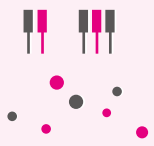
お知らせ

北九州芸術劇場ではこれからもお客様に安全かつ安心してご利用いただくため、中劇場の修繕工事を計画しています。予定工事期間は、2017年2月1日～3月12日頃。この間、北九州芸術劇場中劇場は閉館となる予定です。工事の実施および期間について、正式に決定いたしましたら、当劇場ホームページ、各種媒体にてご案内させていただきます。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

北九州芸術劇場 施設利用係
093(562)8436

永野栄子

いろはに
ぴあの



フラメンコギターの第一人者カニサレスさん。彼が主宰する「カニサレス・フラメンコ・カルテット」のコンサートを観た。二人のギタリストが舞台上で現れ、調弦のためにギターを爪弾くや、客席から感嘆のため息がもれる。芳潤な空気でもホールがいつぱいになり、私の心もすっかり持っていわれてしまった。

魅惑のフラメンコ

系は「ノリノリ」の先入観もうれしく裏切られた。ギター二人、ダンサー二人、全て暗譜なのにアクシデントなど何も起きない。当たり前かもしれないが驚きだ。そして、その男女二人のダンスがこれまた素敵。彼らの打

フラメンコというと、かなり押しの強い表現をイメージしていたのだが、彼らの演奏からは内的なエネルギーはピンピン感じるものの、大仰な表現はなく、とても上品で心地が良い。超絶で緻密で糸乱れず、「ラテン

つパリージョ(カスターネット)やパルマ(手拍子)のリズムが、聴く者を刺激する。踏み鳴らす足、手の動き、腰の動きがたまらなく美しい。情熱的、官能的だが、全てがスティックにコントロールされている。帰宅して

鏡の前でまねをして踊ってみたが、当然みっともないだけであなく撃沈した。精神性も大事? 長年の「スペイン行きたい!」熱、今回さらにその思いは強くなった。

「CulCul」を電子ブックでも閲覧することができます

パソコン版 (公財)北九州市芸術文化振興財団のホームページからご覧になれます ➡ [北九州文化](http://www.kicpac.org/) 検索
URL: <http://www.kicpac.org/> ※TOPページ左メニューの出版事業からCulCulを閲覧できます

スマートフォン・タブレット版 無料の電子ブック閲覧アプリ「ActiBook」でご覧になれます
①「App Store」または「Playストア」からアプリをインストール
②「ActiBook」アプリを立ち上げて「検索」メニューから「culcul」で検索



「かるかる」をPDFでも閲覧することができます

ホームページからご覧になれます ➡ [かるかる](http://www.kicpac.org/culcul/index.html) 検索
URL: <http://www.kicpac.org/culcul/index.html>

二次元コード
からでも
ご覧になれます。



CulCulの主な設置場所

各区役所・出張所、市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーションなど



寺山修司×松本雄吉《維新派》 希有な才能の激突により生まれた 伝説の舞台がスケールアップしてリニール上演！

寺山修司、最後の演出作品が北九州へ

1935年、青森県で生まれた寺山修司は、進学のため上京した後、東京で演劇実験室「天井敷」を主宰し、その実験的演出手法で演劇界に大きな衝撃を与えました。美輪明宏がこれまで何度も主演を演じた「毛皮

のマリー」や、蜷川幸雄演出でも知られる「身毒丸」はその代表的なものでしょう。劇作家・演出家としてだけではなく、歌人、詩人、映画監督、小説家、評論家など多くの肩書きを持ち、さまざまな分野でその才能を遺憾なく発揮しながら、1983年に47歳の若さで亡くなった寺山修司。彼が最後に演出した作品が『レミング』です。

松本雄吉とチャンチャン☆オペラ

今回北九州で上演されるのは、寺山没後30年の2013年に、松本雄吉（維新派）の演出により新たに生まれ変わった、音楽劇『レミング』。松本は、熊本県天草市に生まれ、1970年に大阪で「日本維新派」（後に維新派と改称）を立ち上げました。維新派の特徴は、公演の度にゼロからつくりあげる巨大な野外劇場。公演の時は劇場の周りに露天も立ち、あたかも一つの町が生まれたかのようなのです。その壮大さは劇場を使った舞台でも健在。『レミング』でも劇場の大ホールにどのような都市

空間をつくり出すのか、期待せずにはおけません。また、大阪弁文化の影響を感じさせる、松本独自の言語表現「チャンチャン☆オペラ」は、言葉解体し変拍子のリズムに乗せて再構築するもので、めくるめく音の洪水は、観る者を別世界へと誘います。13年に上演された『レミング』で、寺山の作品に新たな解釈で挑み、観客を虜にした松本。今回初めて寺山作品に挑む溝端淳平と柄本時生という若い世代の二人、元宝塚歌劇団・月組トップスターの霧矢大夢、そして同世代ながら初めて松本作品に出演する磨赤児ら、新たなキャストと共にどのような世界を見せてくれるのでしょうか。

寺山が描く幻想的な都市世界が現在に投げかけるもの

『レミング』に登場するのは、東京のとある下宿屋に暮らすコックのタロ（溝端淳平）とジロ（柄本時生）。ある日当然部屋の壁が消え、隣人の生活が丸見えになってしまいます。壁の無くなった部屋には、次々に奇妙な訪問者が訪れ、やがて部屋と都市との境界すらも曖昧になっていきます。壁無き世界の先にあるのは果たして…

「ここで描かれているのは物質の壁ではない。人間の内面の壁である。戦後30年、われわれ

は四面に壁を作って生きてきた。その四面の壁が取り払われたとき、われわれは、いやおうなく他者との関係に巻き込まれてゆく。」これは83年に『レミング』が上演された際の読売新聞の劇評の一部です。『言葉の錬金術師』とも呼ばれた寺山修司の作品は、メタファーに満ちた散文詩的な文体で彩られ、観る者をシニールで幻想的なイメージの世界へと引き込みます。時代の流れの中で、決して古びることなく新たなメッセージを発し続ける寺山修司の世界。そしてその作品に新たな解釈と現在性を与える松本雄吉の演出。戦後70年を過ぎ、災害と戦争という世界規模の変化のただ中にある私たちに、『レミング』はどんな世界の像を見せてくれるのでしょうか。そして私たちは、『レミング』の世界をどう受け止めるのでしょうか。

Information

音楽劇『レミング』
～世界の涯まで連れてって～

【会場】北九州芸術劇場 大ホール
【会期】12月26日(土)午後3時開演
27日(日)午後1時開演
【チケット料金】S席8000円 A席6000円
ユース(24歳以下・要身分証提示)3500円
※全席指定※未就学児入場不可
【チケット取扱い】
北九州芸術劇場プレイガイド
オンラインチケット他
【お問合せ】北九州芸術劇場 093(562)2655



『風と木の詩』(『週刊少女コミック』1976年2月29日号/10号)
©竹宮恵子



『地球へ...』原画(ダッシュ)
(劇場アニメ用ポスターイラスト 1980年) ©竹宮恵子

漫画

hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 学芸員

郷田和代 Kazuyo Goda

『描く!』マンガ展

～名作を生む画技に迫る～描線・コマ・キャラ～

11月21日より開催の「『描く!』マンガ展」。今回は数ある作品の中から、第2章となる「名作の生まれるところーマイスターたちの画技を読み解く」で紹介する二人の少女漫画家をご紹介します。一人は、1970年代の少女マンガに革新をもたらした竹宮恵子、もう一人が「おとめチック」ブームの中心的存在であった陸奥A子です。

竹宮恵子は、徳島県徳島市出身。68年『リングの罪』で『週刊マーガレット』の新人賞に佳作入選し、正月号でプロデビュー。70年代初頭には後に『大泉サロング』と呼ばれる萩尾望都ら

との共同生活で漫画の腕を磨きました。少女マンガに革新的な影響を与えた、昭和24年前後に生まれた漫画家の一人であり「24年組」とも呼ばれました。特に少年愛をテーマとした『風と木の詩』は人間ドラマの傑作としてその後の少女マンガ界に大きな影響を与え、第25回小学館漫画賞も受賞しました。2000年からは、京都精華大学にて教壇に立ち、14年からは、京都精華大学の学長も務められており、14年秋の紫綬褒章も受賞しています。今回は『風と木の詩』の創作クローキープ原画という制作過程が見て取れるものや、

「原画(ダッシュ)」という精巧な複製原画の展示も行います。

一方、陸奥A子は、72年に『りぼん増刊号』で『獅子座うまれのおなたさま』を発表しデビューしました。70年代後半には「おとめチック」と呼ばれるブームの中心的存在として『りぼん』で活躍。陸奥A子の作品は、身近な女の子の等身大の物語が多くあります。どこにでもいそうな女の子が素敵な男の子に出会ったり、彼氏の行動にやきもきしたりするなど、読者の日常にも起こり得る話題を描いて、おとめチックワールドを切り開きました。最近では、『花かご便』や『西の黄色のラプソディー』など大人の女性向けの作品を発表しています。そんな陸奥A子は、北九州市出身のゆかり作家の一人で「アズ漫画研究会」の一員でもあります。作品には北九州の地名や言葉遣いなどが使われており、親しみやすい作品となっています。

今回の展示は、『よつばと!』(あずまきよひこ)の作画資料となる小物類や、PEACH-PITの作品映像なども展示され、漫画作品が誕生するまでの裏話も観覧できる企画展となっています。大分で約2万人が訪れた「『描く!』マンガ展」。ぜひお楽しみください。

Information

『描く!』マンガ展

～名作を生む画技に迫る～描線・コマ・キャラ～

【開催期間】11月21日(土)～2016年1月24日(日)

【開館時間】午前11時～午後7時(入館は午後6時30分まで)

【休館日】毎週火曜日(12月29日、1月5日は開館)

年末年始(12月31日～1月2日)

【入館料】一般600円 中高生300円 小学生150円

【常設展とのセット券】

一般800円 中高生400円 小学生200円

【お問合せ】

北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077



『粉雪ボール』(『りぼん』1981年1月号別冊付録) ©陸奥A子



『ミルキー・セビア物語』扉絵(『りぼん』1977年7月号) ©陸奥A子

また、来年4月23日(土)からは、「陸奥A子×少女ふろく展」DOKIDOKI「りぼん」おとめチック♥ワールド!という企画展も予定しています。こちらどうぞお楽しみに。

美術 hiroba

美術館へ行こう！

北九州市立美術館 学芸員

小松 健一郎 Kenichiro Komatsu



図1 石塚千晃《Portrait of Daucus Carota》(部分)2014年
上段から野生のニンジン、培養された細胞塊(カルス)、スーパーで販売されているニンジン

ニンジンの美 ——自然と人工のあいだ

アートの対義語といえど何でしょう。 「美術」に対して「醜術」？ 「芸術」だから「無芸」？ あるいはアートを創造行為と捉えて「破壊」という答えも考えられるかもしれません。

西洋美術において、伝統的にアートと対置されてきたのは「自然」です。画工や彫刻家たちの技法によって生み出されたものは、神が創造した自然に比べて劣っているとか完全でないとか低く見られることもあれば、逆に、優れた技術こそが自然をしのぎ得るなどと言われることもあります。こうした意味合いのアートは、「artificial(人工的な)」といった単語の中に残っています。

通常、人工物とは人間によって作られたものを指しますが、それが植物だとしたら、自然と人工物のどちらに分類されるのでしょうか。植物なのだから自然に決まっていると思われるかもしれませんが、品種改良や形の選別によって製品化された野菜などは、人の手が加わっていない純粋な自然とはいえないかもしれません。さらに、近年のバイオテク

ノロジーの発達によって、私たちはより短期間に植物の形や性質をコントロールできるようになってきています。その結果生み出された植物は、自然と人工のあいだに位置していると言えるでしょう。

現在、北九州市立美術館分館で開催中の展覧会「樹のいのち、画家のまなざし」に出品している現代アーティスト石塚千晃は、こうした自然と人工の境界、あるいは生物と人間の関係性をテーマにしている作家です。例えば図1は、川べりに自生した野生のニンジンとスーパーで売られている商品としてのニンジン、そして実験室で培養されたニンジン

の細胞塊(カルス)を写真によって比較したものです。いずれも生物学的には「Daucus Carota」という学名を持つニンジンであることに違いはありませんが、人間が介入する度合いやその方法によって大きく姿形を変えています。会場では作家本人がニンジンを採集したり、実験室でカルスを培養したりするプロセスも映像で紹介されます。

この作品において石塚は、決

して自然に対する人間の行為を非難しているわけではありません。もちろん、そこから生物を操作することの危険性を読み取ることもできますが、同時に私たちは、特殊な条件下で生まれたカルス(図2)にも、生命力や美しさを感じます。また、お店で売られているニンジンはサイズや色合いまでもが均一化されていますが、量り売りが主流の海外のスーパーでは形も大きさもバラバラである方が一般的です。つまり、商品としてのニンジンには、日本人独特の美意識が反映されているとも言えるでしょう。自然の中に生きる小さくも力強いノラニンジンの葉、商品として均一に整えられたニンジン、切り取られたかから複雑に増殖していく細胞組織。人間はそれぞれに違った美を見出すことができるのです。

石塚の作品には生命科学の先端技術が用いられていますが、その試みは私たちの日常とかけ離れた専門家の世界にだけ属しているわけではありません。今回は、生きたコケに流れる微弱な電気の電位差を音に変換した作品や、会期中も培養が続くニンジンの切片も展示されますが、それらに通底しているのは、誰もが一度は考えたことのある「生命とは何か」という疑問なのです。さらに、一作家が自分



図2 石塚千晃《Form》Synthesis》(部分)
2013年 培養されたニンジンのカルスの例

Information

樹のいのち、画家のまなざし

【会場】北九州市立美術館 分館

(リバーウォーク北九州5F)

【会期】11月14日(土)~12月13日(日)

※会期中無休

【開館時間】午前10時~午後6時

(入館は午後5時30分まで)

【観覧料】一般600(500)円 高大生400(300)円

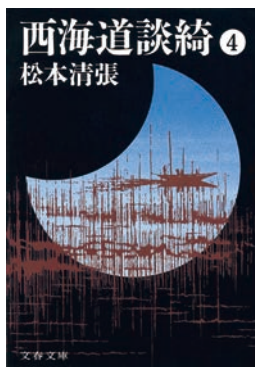
小中生200(100)円

※()内は前売りおよび20名以上の団体料金

障害者手帳提示の方は無料

【お問合せ】093(562)3215

で細胞の培養ができるほどアートとサイエンスが接近している要因の一つとして、昨今の3Dプリンターの普及に見られるように、テクノロジが急速に私たちの身近な存在になっていることが挙げられます。こうした新しいタイプのDIYの発展を背景に、一個人がバイオテクノロジーを応用した作品は、まさに現代ならではのアートと言えるでしょう。



松本清張『西海道談綺』1～4巻 表紙(文春文庫)



清張作品再読

『西海道談綺』

さいかいどうだんき

数年前の流行語に「倍返しだ！」というものがありませんでした。発端は人気のテレビドラマで、原作の小説もベストセラーになりました。主人公が理不尽な仕打ちに対し「やられたらやりかえす」と復讐を決意するときの決めセリフですが、共感するサラリーマンだけではなく小学生にまで流行ったとか。

清張作品にも復讐の炎に燃え

る人物は多数登場しますが、中でも長大で復讐が渦巻く物語は『西海道談綺』でしょう。

ところは作州勝山(岡山県)、

若き藩士・伊丹恵之助は、不貞を働いた妻・志津を人里離れた廃銅山に連れ出します。ひと思いに斬殺するのかもしれない、坑道跡に突き落とし、じわじわ苦しめた末に死んでもらおうというのですから、恵之助の怒りの深さたるや。志津はひそかに救出されるのですが、陽の差さない真つ暗な地中で味わわされた死の恐怖と深い絶望により、髪は一晚で真つ白になり、肌もしわだらけの老女のものに変貌してしまいます。彼女もまた恵之助への深い恨みを抱いて生きることになります。

5年におよぶ連載の舞台は恵之助と共に岡山から江戸、そして九州・日田へと移り、隠し金山をめぐる権力闘争に愛憎が絡み合い、壮大な展開をみせます。勝山藩を後にした恵之助はまず、山陰道から中山道に入り、木曾路を通って江戸を目指す途中、

奈良井宿(長野県塩尻市)で、大名行列同士のもめごと遭遇します。両藩の意地がぶつかり合い、ついには責任者の切腹にまで及びかねない状況になっていました。恵之助は両者の顔が立つように機転を利かせてその場を治め、新しい人生を築く手づるを得るのです。

このもめごとを解決するカギとなったのが「お茶壺」でした。

毎年新茶の季節に、將軍家に納められるお茶が江戸まで運ばれます。往路は空の茶壺が東海道を通り、宇治からの復路は木曾路を経て甲州街道を経由しました。なにせ葵の紋を付け、將軍家の御飲料を載せた駕籠ですから、たかが茶壺とあなどることはできず、將軍一行と同様の敬意を払わねばなりません。さらに同行の茶坊主たちが威光を笠に着てなにかと威張ったり、わざと意地悪を仕掛けることもあったため、道中の宿場町はもろろん、一行に行き会ってしまった大名行列も緊張を強いられました。「茶壺に追われてトツピンシャン」とうたう童謡「ずいずいずところばし」はここから由来するとも言われます。こんな「お茶壺」エピソードから清張は物語を紡ぎ出します。

茶壺道中は、1956年に発表した初期の短編作品『藩』にも登場します。やはり奈良井宿

でお茶壺一行に因縁を付けられてしまった小藩が舞台です。清張はこの茶壺道中のことは「まだ九州にいるところから興味を持っていた」と語っており、53年に小倉から上京するさいには、京都で途中下車し、宇治の老舗の茶商でわざわざ取材しています。このときはあまりはかばかしい収穫はなかったようですが、奈良井宿にも早い時期に取材に訪れています。さらに71年から連載した『西海道談綺』では、より細かく描かれることとなるのでした。

復讐相手を追って追われて、そして多数の謎をめぐって、西に東にと壮大な物語が展開する『西海道談綺』。文庫本(新装版)で4冊にも及び、実に読み応えのあるボリュームです。秋の夜長に手に取ってみませんか。

※ 手がかり、糸口。

Information

北九州市立松本清張記念館
北九州市小倉北区城内2の3

【開館時間】

午前9時30分～午後6時
(入館は午後5時30分まで)

【休館日】

年末(12月29日～31日)

【常設展観覧料】

一般500円 中高生300円 小学生200円

【お問合せ】

093(582)2761

演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所 代表

おおつか えみこ Emiko Otsuka

“育成”へのアプローチ

時々、北九州で活動する若手の（年齢ではなく、経験値として若い）演劇人が羨ましいと思うことがある。現在北九州市では若い表現者たちに対するさまざまな「育成」企画が動いているからである。

北九州芸術劇場が主催するワークショップや作品創作事業についてはここでも折に触れて紹介してきたが、今年9月、北九州芸術劇場以外の団体による「育成」をコンセプトとした興味深い企画が行われたので紹介したい。

一つは、「北九州劇団代表者会議」主催のワークショップである。9月26日に、「平成27年度北九州芸術劇場創造工房『演カッ!!』企画モデル事業」として行われたこのワークショップのタイトルは「演出家3人による『俳優に必要なこと』ワークショップ」。北九州で活動する劇団・ユニットの演出家が演出する際に考えていること、大切にしていることを俳優と共有する90分をキーワードに、現在北九州で活動をしている劇団員、演劇経験者を対象に行われた。講師は、穴迫信一（ブルーエゴナク）、高山力造（Village80）、そして私も講師の末席に加えていただいた。



『演出家3人による「俳優に必要なこと」ワークショップ』活動の様子

は「ラップ」を素材にした言葉と向き合う内容。韻を踏んだ歌詞を作り、リズムに乗せて、ラップ調で歌った。2コマ目の高山梓では、「ジブリリッシュ（自分で作った滅茶苦茶言葉）」を使って、言葉に頼らない身体表現を探った。そして最後の私の梓では、即興のシーン創りを通して、相手から影響され、相手に影響を与えるという演劇の根本にある作業を再確認する経験をしてもらった。

他の講師も活動に参加し（私もラップを披露したり、ジブリリッシュをしゃべりまわったりと楽しませてもらった）お互いの芝居に対するアプローチの違い

や共通点を確認することができた。ともすれば劇団代表の演劇手法しか知らずに過ごしてしまう劇団員にとっても新鮮だったのではないかと思う。

「北九州劇団代表者会議」では、このような企画を今後も継続して開催していく予定だ。詳細はホームページやツイッターなどで告知されるので、興味のある演劇人はアンテナを伸ばしておいていただきたい。

もう一つの「育成」企画は、「C.T.T.KITAKYUSYU」の発足だ。「C.T.T.」とは「Contemporary Theater Training」の略。現代演劇やダンスに関わる人たちの育成を目的として「試演会」を行うというもの。1995年に、京都の「アトリエ劇研」で始まった企画だ。現在では京都の他に仙台、大阪、名古屋、岡山、広島、松山と全国7カ所で展開されている。北九州では、高山力造が枝光商店街アイアンシアターと協力して事務局を立ち上げて実施した。

9月18日、19日に行われた北九州での最初の試演会の参加団体は二つ。「Nomad」が「地図を読む」（作：工藤菜香／演出：鈴木春弥）を、「陰湿集団」が「pump」（作：演出：山本貴久）を上演した。それぞれ30分ほどの作品で、終演後に

30分の「合評会」が開かれた。料金は「上演協力金」として900円。

「試演」ということで、観客側にも、上演された作品そのものより、その向こう側にある可能性や方向性などを見極める力を要求してくる企画だと思う。回数を重ねていけば、よき観客を育てることになるかもしれない。

こちらも、「C.T.T.北九州事務局」公式ツイッターで次の試演会の詳細や募集の告知を行うようなので要チェックだ。
(https://twitter.com/ct_kitakyusu)



「北九州劇団代表者会議」公式ホームページ
(<http://ohnekoza.catfood.jp/kgc/index.html>)



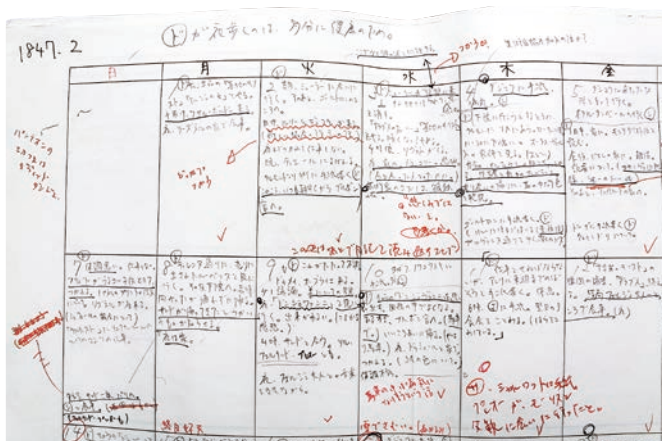
草稿ノート「切れた鎖」（個人蔵）

Cul 特集Cul 32

北九州ゆかりの現代作家展
「ブンガク最前線—北九州発」の見どころ

学芸員 小野 恵 Megumi Ono

北九州市立文学館



自作年表（「葬送」執筆時）（個人蔵）

第21回特別企画展の「ブンガク最前線—北九州発」展では、現在執筆を続けている作家35名を紹介しています。各作家の方々の提供資料により充実した展示がかない、原稿、校正稿、創作ノートやメモなどの自筆資料、書籍など合わせて約400点を展示しています。今回は注目の展示資料を三つご紹介いたします。

○平野啓一郎さん—自筆の年表
平野さんは2歳から高校卒業まで、八幡西区に在住していま

した。1999年、京都大学在学中に「日蝕」で芥川賞を受賞しデビューしました。「日蝕」刊行後、『一月物語』、『葬送』を発表、合わせて「ロマンチック三部作」と呼ばれます。注目資料は、『葬送』執筆時に作成された自筆の年表です。この小説には、フランスの二月革命（1848年）前後のパリを舞台に、シヨパン（音楽家）、ドラクロア（画家）、ジョルジュ・サンド（小説家）の3人を中心とした人間群像が描かれています。自筆の年表はカレンダーの形式で、1846年11月から49年12月までの約3年間の3人の行動やパリでの出来事が、細かく書かれています。物語全体の軸となる史実を丁寧にまとめ、それを基に小説を完成させたことがうかがわれます。

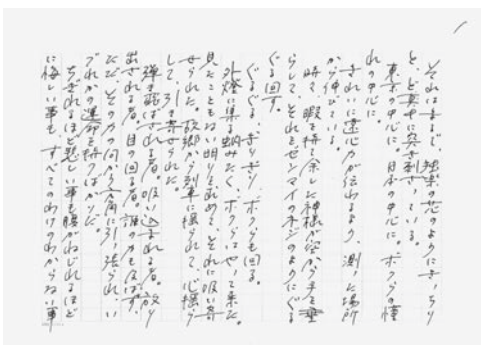
○田中慎弥さん—草稿ノート

田中さんは下関市生まれで、幼少期の一時期間司区に住みました。2012年に「共喰い」で芥川賞を受賞しました。展覧会では、短編作品「切れた鎖」のノートに書かれた草稿を展示しています。細かい文字でびっしりと書かれ、推敲の跡から、創作過程がうかがわれる資料です。「切れた鎖」は初期の代表作で、同作を収録した短編集『切れた鎖』は、三島由紀夫賞

を受賞しています。

○リリー・フランキーさん—自筆原稿、イラスト

リリーさんは小倉北区出身です。展覧会に合わせ、『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』の自筆原稿650枚を贈寄いただきました。この作品は2006年の第3回本屋大賞を受賞、売り上げ200万部（2006年10月31日扶桑社発表）を超えるベストセラーで、ドラマ、映画、舞台にもなりました。また、リリーさん原作の絵本『おでんくん』シリーズの原画も展示しています。マルチな才能を持つリリーさんの文字とイラスト、併せてご覧ください。



原稿『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』

Information

「ブンガク最前線—北九州発」

【開催期間】

10月24日(土)～2016年1月11日(月・祝)

【休館日】月曜日、年末年始(12月28日～1月4日)

11月23日(月)は開館、翌24日(火)休館

【開館時間】午前9時30分～午後6時(最終入館は午後5時30分まで)

【観覧料】

大人500円 中高生200円 小学生100円

【お問合せ】北九州市立文学館 093(571)1505

展覧会の見どころをもう一点ご紹介いたします。作家の方々に寄せいただいた「北九州」についての寄稿文です。それぞれの作家が表現した「北九州」のイメージが重層的に浮かび上がってきます。

また、期間中、隣接する中央図書館にご協力いただき、ロビーにゆかりの作家の書籍コーナーが設けられています。この機会に、気になった作家の本を実際に読んでみてください。「ブンガク最前線—北九州発」展で、北九州の魅力を再発見していただければと思います。

かるかる CulCul

Culture&Cultivate

2015
December
12
Vol.32

こころへ届くおくりもの。

特集

北九州市立文学館

演劇 | 演劇の街は、いま

文芸 | 清張アラカルト

美術 | 美術館へ行こう！

漫画 | 漫画と北九州

Topic | 北九州芸術劇場

音楽 | いろはにぴあの